

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工手順は、下記の「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

取付説明書区分表

施工手順	使用する取付説明書	取説コード
本体の施工	・ココマー オープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編ー	E233
縦格子取付ベースの取付け	・ココマー 縦格子取付ベースー	E237
縦格子の取付け	・プログコート フェンスー M1型ー	C334



<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■ 梱包明細表

【1】 縦格子取付ベース部品セット

名 称	略 図	員 数
縦格子取付ベース		4
【1-1】 φ4×13ナベドリルネジD=8.2		8
取付説明書 ココマー縦格子取付ベースー〈E237〉	—	1

1. 基本寸法と各部の名称

1-1 プログコートフェンス仕様

(1) オープンテラスタイプ ※図は標準柱にT-18格子の場合を示します。

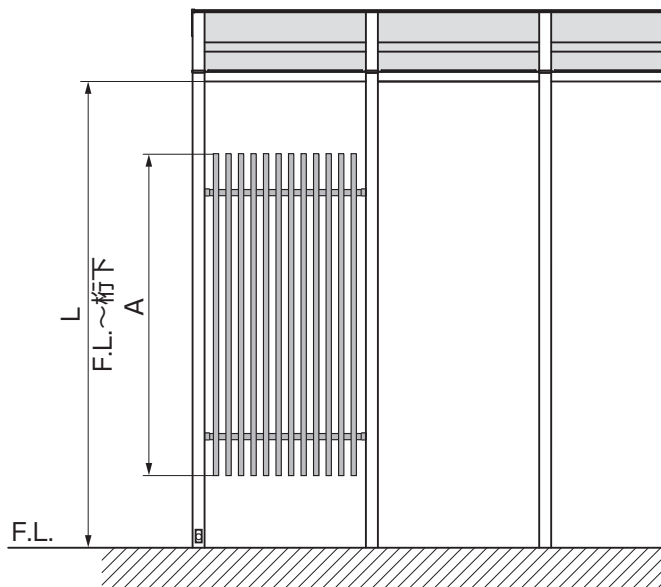


図1-1

表1-1

	L
標準柱	2569
ロング柱	3269

表1-2

呼称	A
T-14	1320
T-16	1520
T-18	1720
T-20	1920

(2) オープンテラス腰壁タイプ ※図はロング柱にT-18格子の場合を示します。

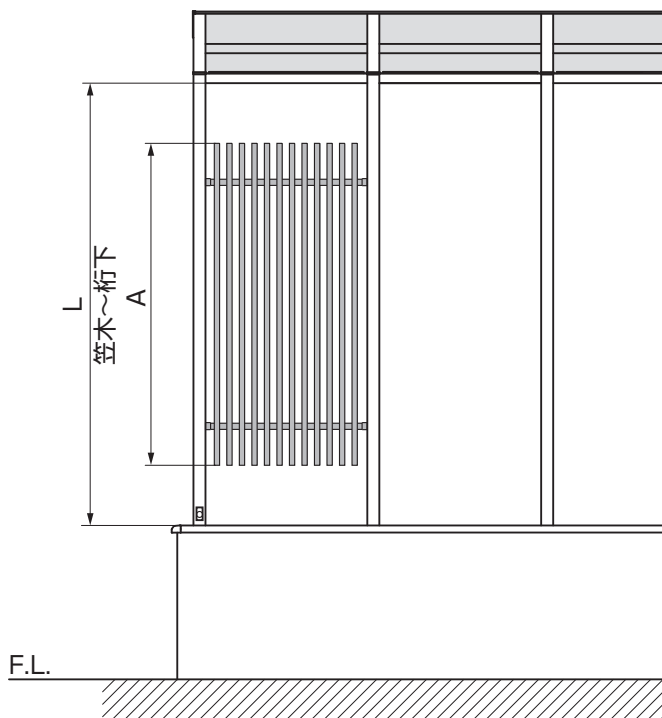


図1-2

表1-3

	L
標準柱	1737
ロング柱	2437

表1-4

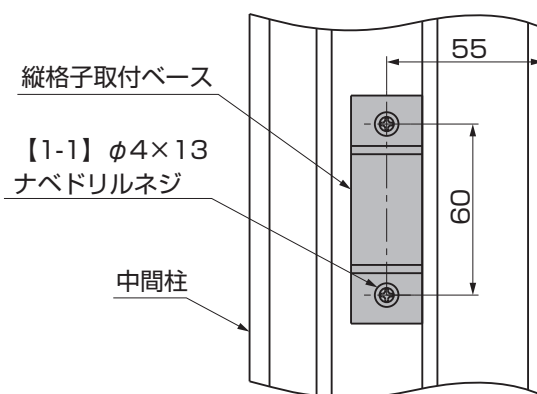
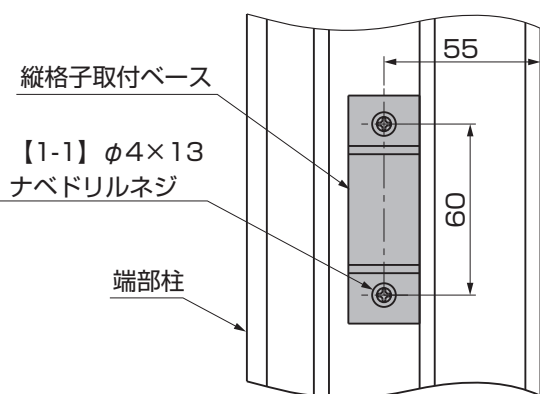
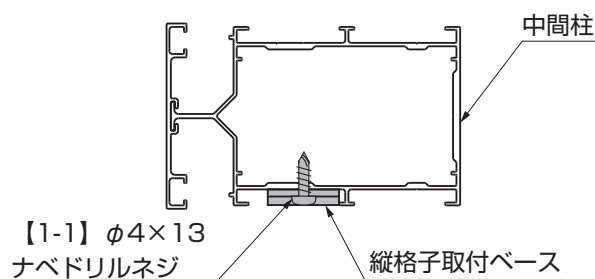
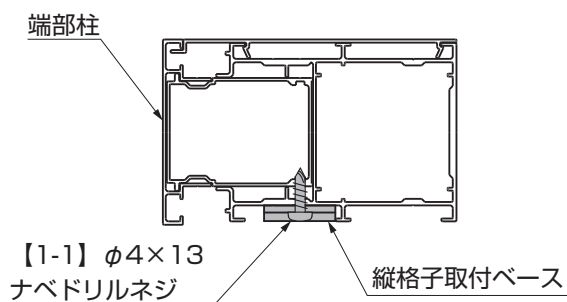
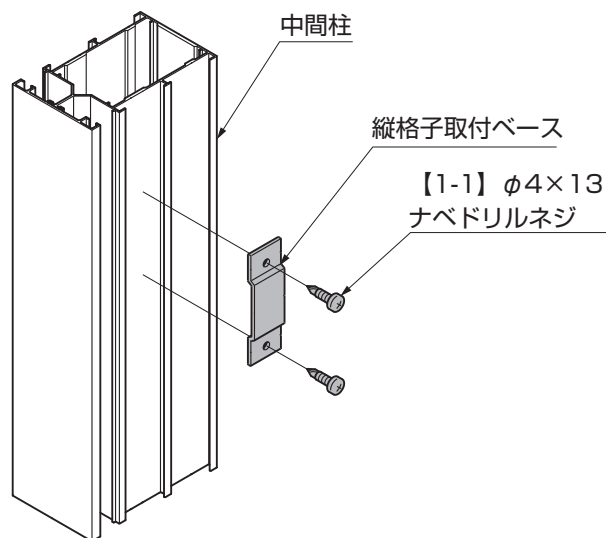
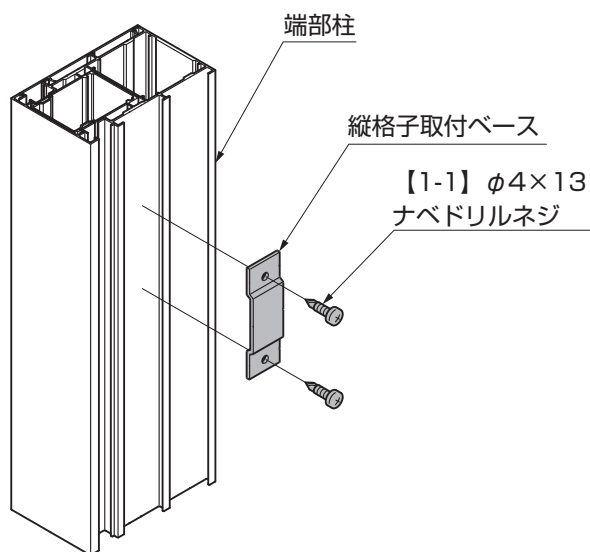
呼称	A
T-14	1320
T-16	1520
T-18(※1)	1720
T-20(※1)	1920

ポイント

●※1のサイズは標準柱に取付けできません。(表1-4参照)

2. 縦格子取付ベースの取付け

※「ココマ ーオープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編ー (E233)」の「柱の組立て」を行なった後に行なう作業です。



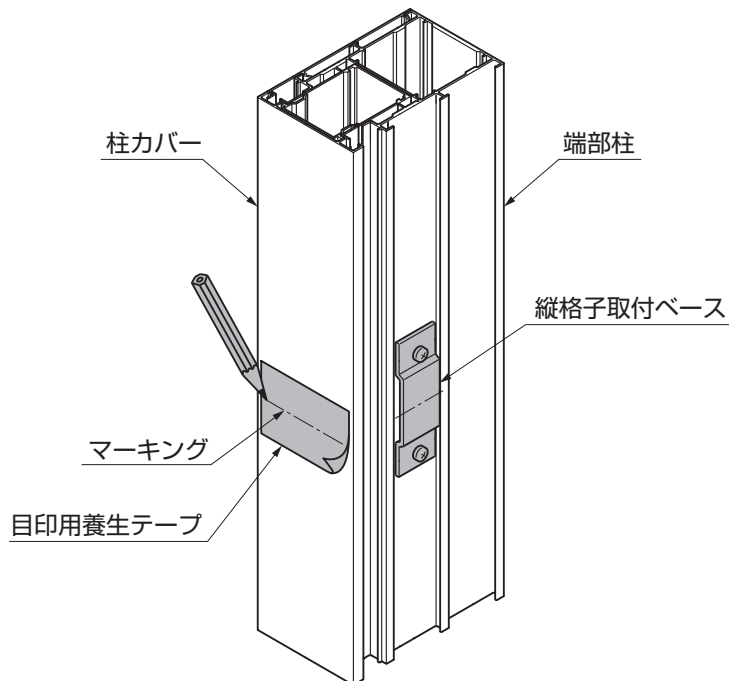
- ①「1. 基本寸法と各部の名称」と「プログコートフェンス ーM1型ー (C334)」を参照して位置出しをし、縦格子を取付ける柱に縦格子取付ベースを【1-1】で取付けてください。

ポイント

- 縦格子取付ベースの取付けが終了したら「ココマ ーオープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編ー (E233)」の「柱フタの取付け」の作業まで行なってください。

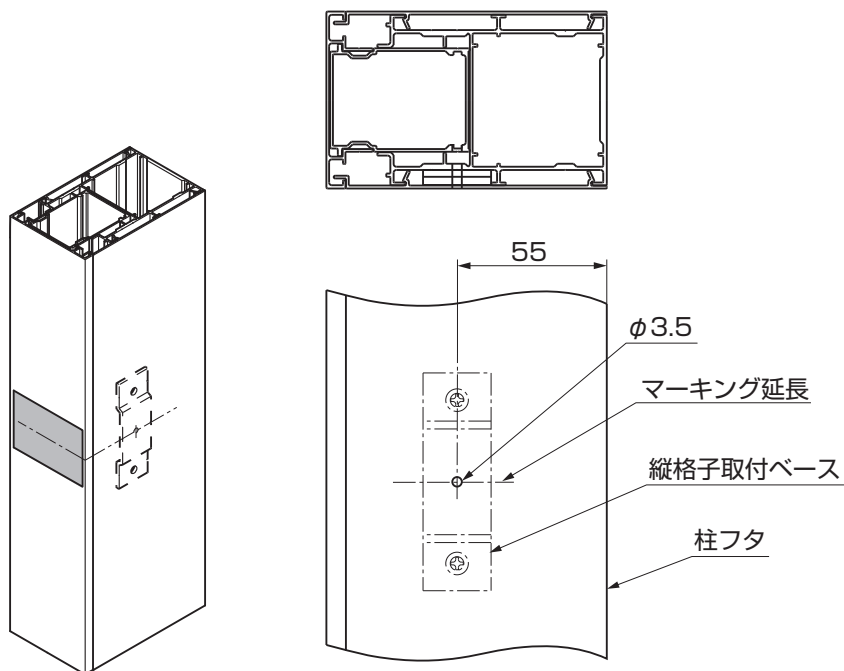
3. 柱フタ、縦格子取付ベースの加工 ※図は端部柱を示します。中間柱の場合も同様の作業です。

3-1 加工穴の位置出し



①縦格子取付ベースの中心より延長した前面の柱カバーに目印用の養生テープを貼り、マーキングしてください。

3-2 穴加工



①柱フタをした後に、前面の柱カバーより延長した側面部の位置に穴加工してください。

4. 取付部品の取付け ※図は端部柱を示します。中間柱の場合も同様の作業です。

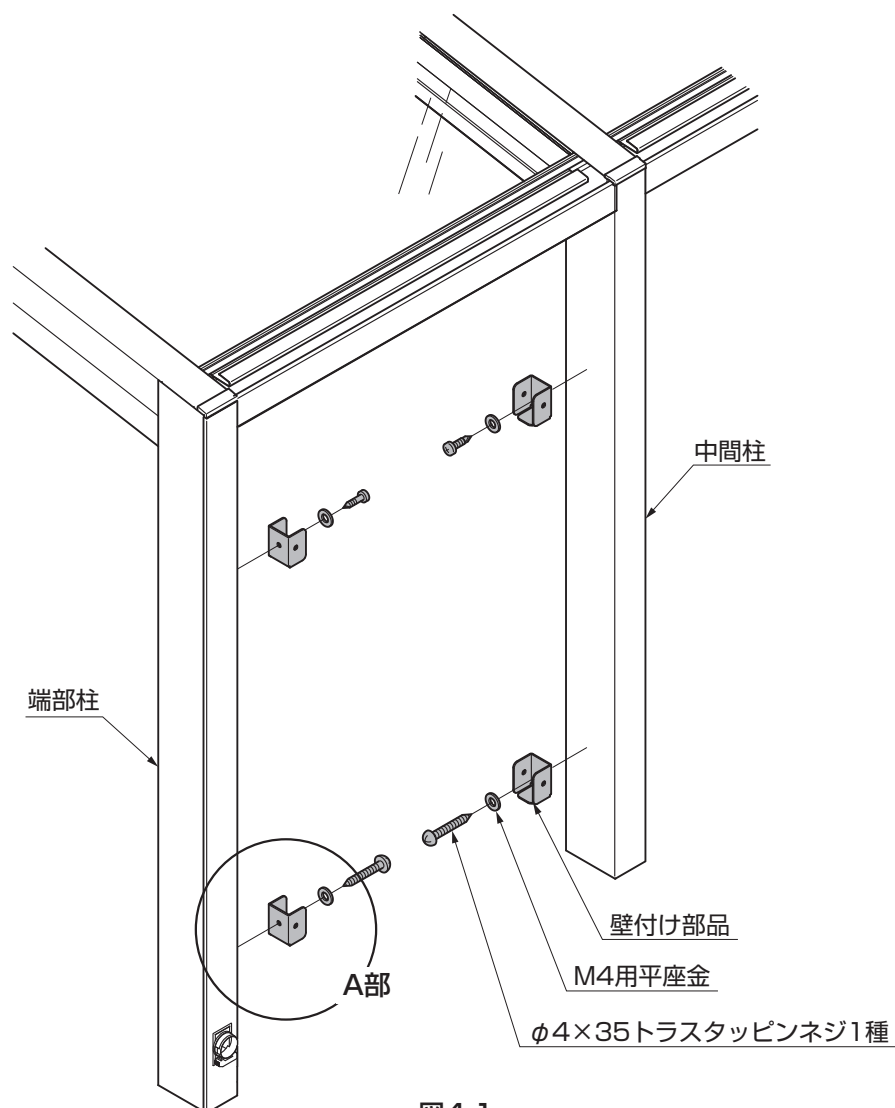


図4-1

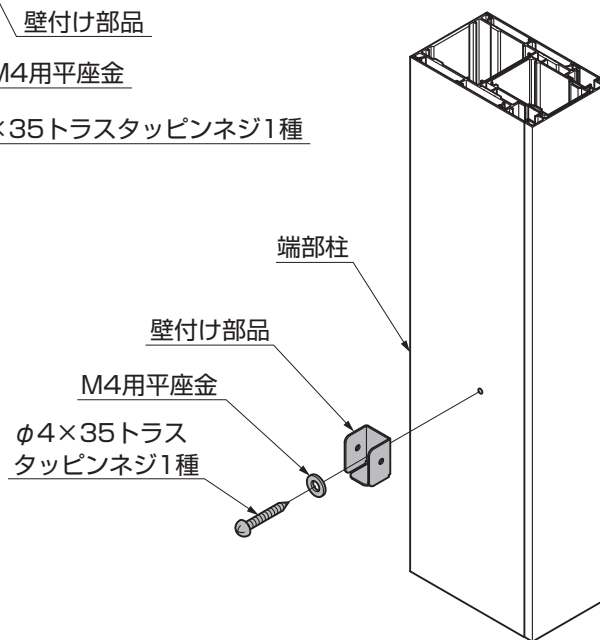
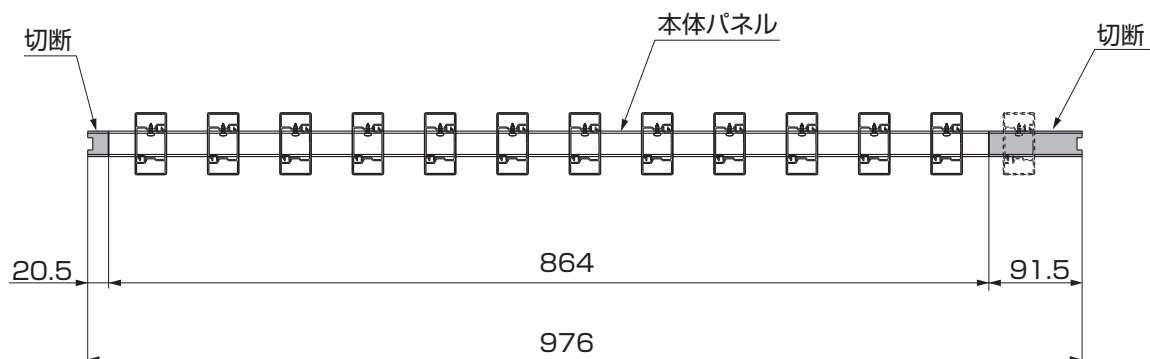


図4-2 A部詳細図

①目印用の養生テープをはがし、壁付け部品を柱に「M4用平座金」、「φ4×35トラスタッピングネジ1種」で取付けてください。

5. 縦格子の加工



①本体パネルを切断してください。

ポイント

- 本体パネルの切断は社名シールを残すようにしてください。
- 「プログコートフェンス - M1型 - 取付説明書 (C334)」を参照して縦格子を柱に取付けてください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

取説コード

E237

JZZ614083C
200703A_1039
201210D_1039